

どうやって地域をまきこんでいるの？2地区の実行委員長にインタビュー

——さまざまな人が参加できるように工夫していることは？
小川区の人口は約100人で、ちくせんが始まった時に部会や部員を分けて、誰でも参加協力できるように区民全員を部員としました。イベントの時は回覧板や直接依頼で協力をお願いします。もうすぐオリジナルTシャツも出ます。イベント等で着て、小川の一体感を高めていきたいです。
——ちくせんについての周知はどうしていますか？
活動内容やイベント協力は「小川ちくせんかわら版」を作成し、



小川実行委員長
中武さん

——実行委員の会議で工夫しているところは？
部会と役員会があり、役員会には部会で話したことを持ち寄って議論します。以前は、文書を作成していましたが、今は話し合いの中に書いたボードの写真を「ZOOM」グループで共有しています。会議も短時間で終わらせます。
——いろんなイベントを企画されていますね。
地域の誰でもが参加できるように、敷居の低いイベントから始めています。来る人もやる人もまず気軽に。成功体験が大事だと



入下実行委員長
坂本さん

——思っています。実行委員には若手だけでなく、年配者もいるので、どの年代の方にも周知できるののポイントです。
——続けていけるように考えていることは？
とにかく楽しんでやること、過度な負担が1人に行かないようにすることです。イベントの企画も部会ごとにバランスをとっています。
——これからの入下区ちくせんの展開は？
地区の人が参加できるイベントに加えて、外の人向けのものも考えています。そのためにも、メディア露出を増やすなど、戦略も練っています！

——回覧板で周知しています。地区外へはインスタグラムを使います。当初のアンケート配付時から、全世帯に何らかの形で「ちくせん」を伝えてきたので、だいぶ浸透しているところです。
——アイデアはどうやって出していますか？
中心メンバーは30代〜70代までいて、得意分野それぞれの意見が出ます。ほかの地区を見て、企画することも多いです。
——これからの小川区ちくせんの展開は？
令和5年度は子どもから高齢者まで自由に集える場所を整備します。今年やってないイベントも計画中です！お楽しみに！

いよいよ美郷の戦略の全貌が明かされる！

未来発創 ちくせん交流会

3月19日（土）9:00～12:00（予定）
会場：西郷農村環境改善センター（体育館）

全地区から代表者が登壇し、地区ごとの展示コーナーや1分間動画・ポスターも含めて、わかりやすく地区別定住戦略を発表します。「この取り組み『いいね！』」とお互いに励ましたり、気になる戦略について質問したり、今後の『ちくせん』展開に役立つ内容がいっぱいです。



『ちくせん』担当メンバーです。これからもよろしくお願いします！



地区別定住戦略事業

『ちくせん』かわら版 令和4年度 vol.1

令和4年度にスタートした11地区の戦略もまとまりました！

美郷町では、令和2年度から『地区別定住戦略』事業＝『ちくせん』をスタートし、地域での活動が始まっています。今年度からスタートした11地区も「未来会議」を重ね、「地区別定住戦略」がまとまりました。来年度からはいよいよ、24地区すべての活動が始まります！

改めて『ちくせん』って？

美郷町では、3年間かけて、全24行政区において、次世代の定住実現と暮らしやすい地域づくりを目指す「地区別定住戦略」（ちくせん）の取り組みを進めています。地区ごとの特色や強みを活かす地域づくりを24地区でつなげていき、地区同士の学び合い、励まし合いを進める中で、「ここで一緒に暮らそう！」と呼びかけ、持続可能な美郷の未来をつくります。



『ちくせん』アドバイザー 藤山浩先生

協議開始	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
地区名	神門中区、鬼神野区 峰区、和田区 長野区、入下区	水清谷区、渡川区 上野原区、小川区、仮迫区 花水流区、若宮区 小原区、中原区	神門下区、神門長堀区、神門上区 坂本区、下区、中区、上区 秋盛区、黒木区

News 1 今年度スタートの地区も着々と進んでいます！



今年度スタートの11地区も、これまでと同様、何度も集まって意見を出し合い、戦略をつくりあげてきました。春の現地調査・ヒアリングから始まり、地元関係図・天気図作成、未来会議Ⅰ～Ⅲ、報告会、アンケート集計まで進めてきました。各地区で宝を掘り起こすことができました！



News 2 #ちくせん SNSの発信にも注目！



地域からの発信が始まっています。ぜひフォローをお願いします。



News 3 「暮らしの手引き」できました！

移住した方、移住を考えている方に、地域での暮らしを知ってもらえる「暮らしの手引き」ができました。年間行事や区の組織、区費に加え、暮らしを楽しむヒントやひと言メッセージも入っています。各区オリジナルの力作、見てみてくださいね。



美郷町 24 区、アイデアいっぱいの活動をご報告！



▲鬼神野

森の駅を中心として地域を盛り上げていきます。夏の川遊び環境整備やクリスマスやハロウィンといった季節のイベントの会場として、土日祝日に営業している物産販売場や食堂の充実も進めます。



▲神門中

大きな柱としては、子ども達の遊び場づくり、キャンプ場、小丸川を活用した川遊び、無人販売所、漬物キムチづくりなどアイデアとして出ています。来年度、少しずつ、地区にあるものを活かしながら取り組んでいきたいです！



▲神門長堀

商店街が重要な地域資源であることを前提に、計画づくりをしました。「イルミネーション施策の拡大」がアンケートでも希望が多く、地区の動画向けにも点灯式を撮影したばかりです。子育てにやさしい地区づくりを考えていきます。



▲坂本

みんなが、おせりの滝を生かしていきたいと思っています。こども釣り大会など、楽しい行事をつくって、もっと発信していきたいです！



▲水清谷

キャンプ場から始めよう！ということでインスタグラムを立ち上げ、利用者にアンケート調査を行いました。商店跡を活用して薪やキャンプ道具を販売しようと画策中です。また、地区の方に取り組みを知ってもらうため、クリスマス大作戦も実施しました。



▶神門下

子ども達の数が多く、元気な笑い声が響きわたる地区です。これから、小丸川を基軸に、地区内外の方が小丸川を堪能できるような遊び場をつくったり、子育て支援など、皆が住み続けたい地域づくりを行っていきます！



◀峰

10/16 に 3 本柱のひとつである田代小学校跡の草刈りイベントを実施しました！色々な方や団体と協力しながら、ハロウィンやクリスマスなど子ども達にも楽しんでもらえる取り組みも行いました。これから、田代小学校跡を拠点に色々なイベントを企画すべく、毎月皆で話し合っています。



▲若宮

「夏」若宮の田園風景を楽しみながら歩く、ウォーキングコースの設置に向けて動きました。「秋」稲刈りが終わったあとの若宮に、賑やかな案山子が参上しました！地区内外向けの情報発信にも力を入れ、皆で楽しみながら、一歩ずつ進んでいきます！

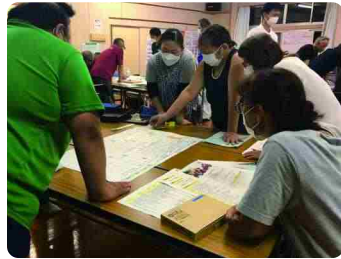


◀渡川

こんにちや周辺の活性化と特産品作りを中心に盛り上げていく予定です。自然を活かした活動と地区をあげてのお祭りをさらに盛り上げていきます。住民が元気になるそこにさらに人を呼び込めるような取組にしていきたいです！

▶神門上

国道沿いに商店やガソリンスタンド、居酒屋もあり住みやすい地区です。農業や畜産など産業も盛んです。春祭りや収穫祭などは参加率も高く、人のつながりを大切にしています。楽しく賑やかに盛り上げます！



▼仮迫

月 1 回集まり、話し合いをしてきました。今地区でやっていることから、ちくせんに取り組んでいきます。まずは自分たちの地区を知ることからスタートです！



▶和田

「沖のソネランニングコース」を整備しています。フラットで走りやすい、地域や町内外の人が気持ちよく走れるコースになります！走りに来てください！！



◀入下

ひまわり畑プロジェクトを皮切りに早朝のお散歩会や、「しめ縄づくり」等地域の方々と一緒になって取り組む事が出来ました。

入下郵便局に無人販売所もオープンし、買い物支援も実現。来年も SNS や季刊誌等で皆さんにお知らせしながら、地域に根差した取組みに頑張ります！

▶中原

今年度はインスタグラムでの発信、商店街の地図の作成や地区内の空き家の把握、西野々公園内の小川に蜚の幼虫の放流等を実施しました。来年度は、西野々公園の蜚事業をさらに進め、地区内の空き家バンクの登録件数が増えるように空き家検討委員会でアプローチをしていきます。人が集まる事業を行いたいと思います。



▲花水流

恒例のかかし村。今年も多くの方が期間限定で出現。道行く方が足を止めて、かかし村の様子を見に来てくださいました！彼岸花の時期にライトアップ行ったり、地区内の公園に花のプランターを設置しました。「楽しさいっぱい！花いっぱい！」の地区づくりが進行中です。

▲小川

夏は河川プールの更衣室管理をちくせんで担当しました。8月に開催した魚つかみどり大会は大盛り上がり！6月にみんなで田植えし、11月のもちつき大会でついたお餅は最高でした。



▲上野原

ひまわり畑でスケッチコンテストを行いました。ご応募ありがとうございました！ゴンゲンファームでは放牧に合わせて撮影会をしています。皆さん会いに来てください！



◀上

台風の被災などで大変ですが、「今やれることをやろう」と思っています。上区には魚釣り名人がいて、子どもたちに魚釣り講習会をやりたいです。

▶下

地区をどうしていきたいのか、熱いメンバーが集まって話し合っています。来年度は、小組合ごとにちくせん集会（報告会）を開いて、地区全体の方と想いを共有して進めていきます！



◀小原

町外の方も交えた「松ヶ下もみじ林道清掃・PR 活動」や「ちくせん空き家物件案内」、区民間の交流を図る「小原区の未来を語る会」等に取り組みしました。移住者の確保、関係人口の増加につながっています。魅力発信、観光資源の活用に力を入れていきたいです。



▲黒木

「移住増」を一番の目的とするのではなく、まずは「魅力的な地区づくり」を目的にしたいと考えています。一方で 20 代の移住者も増えています。旧黒木小を拠点とした活動を考えていく予定です。



▲長野

皆で集まれる場所づくりとしての中核施設整備の話合いなどを重ねてきました。来年度からは実践に向けて、より地域との交流、伝統を大切に地区全体を盛り上げていきたいです。